

2024年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年2月13日

上場会社名 株式会社 トラスト 上場取引所 東
コード番号 3347 URL https://www.trust-ltd.co.jp
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川村 賢司
問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 野木森 直樹 TEL 052-219-9058
四半期報告書提出予定日 2024年2月13日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無: 無
四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第3四半期の連結業績 (2023年4月1日~2023年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第3四半期	29,821	19.0	2,095	23.7	2,064	14.6	764	△20.8
2023年3月期第3四半期	25,052	33.0	1,694	33.0	1,801	46.1	965	100.9

(注) 包括利益 2024年3月期第3四半期 1,389百万円 (△7.7%) 2023年3月期第3四半期 1,505百万円 (86.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第3四半期	29.55	-
2023年3月期第3四半期	37.30	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第3四半期	46,845	14,453	19.7
2023年3月期	39,480	13,338	21.8

(参考) 自己資本 2024年3月期第3四半期 9,247百万円 2023年3月期 8,598百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	4.00	-	2.00	6.00
2024年3月期	-	3.00	-	-	-
2024年3月期(予想)	-	-	-	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,336	14.7	2,834	19.2	2,819	14.2	1,065	△14.5	41.15

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 （社名） 除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期3Q	26,950,000株	2023年3月期	28,150,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期3Q	1,073,100株	2023年3月期	2,273,100株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期3Q	25,876,900株	2023年3月期3Q	25,876,900株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(会計方針の変更)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の5類感染症への移行に伴う経済活動の正常化が継続的に進み、インバウンドの拡大や個人消費の増加により緩やかに景気回復の動きが見られました。しかしながら、先進国の成長鈍化や長期化している地政学的リスク、またそれらに起因した物価上昇や物流の制約等、依然として懸念材料が潜在しており先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のなか、当社グループは、海外市場をターゲットとしている中古車輸出事業、国内で安定的な成長を続けるレンタカー事業、さらに南アフリカ共和国において海外自動車ディーラー事業の3つの事業を行っており、安定的で収益力のある事業体の構築を目指しております。

その結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高29,821百万円(前年同期比19.0%増)、営業利益2,095百万円(前年同期比23.7%増)、経常利益2,064百万円(前年同期比14.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益764百万円(前年同期比20.8%減)となりました。

① 中古車輸出事業

中古車輸出業界においては、アラブ首長国連邦、ニュージーランド、モンゴルといった主要輸出先の輸出量が前年同期と比べ著しく増加しており全体の輸出量をけん引しております。ロシアに対する経済制裁の影響が懸念されたものの、市場全体の需要は伸長し、為替相場が引き続き円安で推移していることから活性化しており、当第3四半期連結累計期間における業界全体の輸出台数は、121万7千台(前年同期比25.7%増)となりました。

このような状況のなか、当社においてB to B主力販売先であるアジア地域・ヨーロッパ地域への輸出台数が伸長し、当社グループの輸出台数の合計は3,691台(前年同期比4.3%増)となりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高8,435百万円(前年同期比4.8%増)、営業利益175百万円(前年同期比50.3%減)となりました。

② レンタカー事業

レンタカー業界においては、車輛の所有から利用への流れのなか、近年はレンタカー需要の高まりを受け事業者数及び登録台数ともに年々増加し、市場規模が拡大するとともに競争も激化しております。新型コロナウイルス感染症の分類が感染症法上5類に変更されて以降、更に需要は増加いたしました。

このような状況のなか、当社グループは、当期において直営店の伊勢宇治山田駅スマートカウンター（セルフ受付店）（三重県）を新規出店し、直営店及びF C店の総店舗数は121店、総保有台数は18,907台(前年同期比13.4%増)となりました。

その結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高14,708百万円(前年同期比28.6%増)、営業利益1,769百万円(前年同期比47.7%増)となりました。

③ 海外自動車ディーラー事業

南アフリカ共和国においては、10月中旬に南アフリカ・グリーン水素サミット（SAGHS）2023がヨハネスブルグで開催され、サソール・アングロアメリカ・BMWの三社により協力協定が締結され同国内における水素関連インフラの整備方針が発表される等中長期的な経済成長の兆しが見えるものの、高金利により上半期と比べて市場は鈍化しつつあり、同国内の自動車市場において2023年1-12月期の新車販売台数は52.8万台(前年同期比0.2%減)となりました。

このような状況のなか、当社グループは、南アフリカ共和国でスズキディーラー5店舗を運営しており、新車販売台数は合計2,745台(前年同期比24.8%増)、中古車販売台数は合計1,098台(前年同期比17.3%増)となり、前年同期に比して、販売台数及び利益ともに増加しております。

その結果、当第3四半期連結累計期間における業績は、売上高6,980百万円(前年同期比19.4%増)、営業利益166百万円(前年同期比10.3%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

流動資産は、前連結会計年度末に比べて20.8%増加し、22,955百万円となりました。これはリース債権及びリース投資資産が2,307百万円増加したことなどによります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて16.7%増加し、23,890百万円となりました。これはリース資産が2,692百万円増加したことなどによります。

その結果、総資産は、前連結会計年度末に比べて18.7%増加し、46,845百万円となりました。

② 負債

流動負債は、前連結会計年度末に比べて19.3%増加し、25,539百万円となりました。これはリース債務が3,654百万円増加したことなどによります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて44.8%増加し、6,852百万円となりました。これはリース債務が2,078百万円増加したことなどによります。

③ 純資産

純資産は、前連結会計年度末に比べて8.4%増加し、14,453百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

中古車輸出事業につきましては、WEBサイトを中心としたBtoC販売の拡充、継続的なBtoB販売先の新規開拓、部品販売の強化に加え、弊社グループ会社からの仕入ルート拡充等により売上の拡大に努めてまいります。レンタカー事業につきましては、さらに既存出店エリア及び空白エリアへの新規出店を推進し、より利便性の高い店舗網を構築するとともにお客様並びに店舗スタッフの新型コロナウイルス感染症予防対策の実施により安全・安心なサービスの提供をしてまいります。海外自動車ディーラー事業につきましては、既存店舗の収益改善を継続的に行い、売上拡大及び利益向上を図ってまいります。

なお、2023年11月7日に公表いたしました連結業績予想に変更はございません。今後何らかの変化がある場合は適切に開示してまいります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	975,211	1,619,012
受取手形	36,199	66,443
売掛金	3,553,484	4,103,310
リース債権及びリース投資資産	9,384,446	11,692,374
商品及び製品	3,994,223	4,287,475
仕掛品	427	602
原材料及び貯蔵品	44,679	39,718
その他	1,211,562	1,334,292
貸倒引当金	△190,530	△188,043
流動資産合計	19,009,705	22,955,186
固定資産		
有形固定資産		
機械装置及び運搬具（純額）	5,648,964	5,510,865
リース資産（純額）	7,252,548	9,945,508
土地	3,970,116	3,992,052
その他（純額）	2,469,990	3,307,906
有形固定資産合計	19,341,620	22,756,333
無形固定資産		
のれん	45,183	40,708
その他	103,762	128,979
無形固定資産合計	148,945	169,688
投資その他の資産		
その他	1,056,399	1,039,826
貸倒引当金	△76,269	△75,071
投資その他の資産合計	980,129	964,755
固定資産合計	20,470,696	23,890,777
資産合計	39,480,401	46,845,964
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	682,271	939,579
短期借入金	6,600,000	7,600,000
リース債務	11,620,065	15,274,761
未払法人税等	299,882	294,490
契約負債	455,688	372,118
賞与引当金	156,517	84,920
その他	1,594,968	973,500
流動負債合計	21,409,394	25,539,371
固定負債		
リース債務	4,538,269	6,617,119
役員退職慰労引当金	15,062	16,156
資産除去債務	80,224	93,342
その他	99,194	126,180
固定負債合計	4,732,750	6,852,798
負債合計	26,142,145	32,392,170

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,349,000	1,349,000
資本剰余金	1,174,800	1,174,800
利益剰余金	6,748,352	7,057,260
自己株式	△618,209	△291,848
株主資本合計	8,653,943	9,289,212
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,901	7,545
為替換算調整勘定	△58,892	△49,049
その他の包括利益累計額合計	△54,991	△41,504
非支配株主持分	4,739,304	5,206,085
純資産合計	13,338,256	14,453,793
負債純資産合計	39,480,401	46,845,964

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
売上高	25,052,696	29,821,697
売上原価	19,321,586	23,006,803
売上総利益	5,731,109	6,814,893
販売費及び一般管理費	4,036,717	4,719,680
営業利益	1,694,392	2,095,213
営業外収益		
受取利息	12,172	11,361
受取配当金	4,889	4,712
為替差益	178,579	68,084
その他	17,776	25,936
営業外収益合計	213,417	110,096
営業外費用		
支払利息	103,370	140,888
その他	3,408	87
営業外費用合計	106,778	140,976
経常利益	1,801,031	2,064,333
特別利益		
投資有価証券売却益	299,119	—
保険解約返戻金	17,867	—
特別利益合計	316,986	—
特別損失		
固定資産除却損	2,303	6,955
固定資産撤去費用	700	7,108
特別損失合計	3,003	14,063
税金等調整前四半期純利益	2,115,014	2,050,270
法人税、住民税及び事業税	488,968	599,515
法人税等調整額	72,420	74,362
法人税等合計	561,388	673,877
四半期純利益	1,553,626	1,376,392
非支配株主に帰属する四半期純利益	588,466	611,738
親会社株主に帰属する四半期純利益	965,159	764,654

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)
四半期純利益	1,553,626	1,376,392
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△9,516	3,666
為替換算調整勘定	△38,374	9,843
その他の包括利益合計	△47,890	13,509
四半期包括利益	1,505,735	1,389,902
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	917,314	778,141
非支配株主に係る四半期包括利益	588,420	611,761

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2023年11月27日開催の取締役会決議に基づき、2023年12月29日付で、自己株式1,200,000株の消却を実施いたしました。この結果、当第3四半期連結累計期間において利益剰余金及び自己株式がそれぞれ326,360千円減少し、当第3四半期連結会計期間末において利益剰余金が7,057,260千円、自己株式が291,848千円となっております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	中古車輸出 事業	レンタカー 事業	海外自動車 ディーラー 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	8,017,349	11,188,132	5,847,214	25,052,696	—	25,052,696
セグメント間の 内部売上高又は振替高	29,763	246,796	—	276,560	△276,560	—
計	8,047,113	11,434,928	5,847,214	25,329,256	△276,560	25,052,696
セグメント利益	353,838	1,198,325	151,203	1,703,366	△8,974	1,694,392

(注) 1 セグメント利益の調整額△8,974千円には、のれん償却額△4,679千円、棚卸資産の調整額△4,294千円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	中古車輸出 事業	レンタカー 事業	海外自動車 ディーラー 事業			
売上高						
外部顧客への売上高	8,399,779	14,441,626	6,980,291	29,821,697	—	29,821,697
セグメント間の 内部売上高又は振替高	35,917	267,076	—	302,993	△302,993	—
計	8,435,696	14,708,702	6,980,291	30,124,691	△302,993	29,821,697
セグメント利益	175,808	1,769,690	166,838	2,112,338	△17,125	2,095,213

(注) 1 セグメント利益の調整額△17,125千円には、のれん償却額△4,647千円、棚卸資産の調整額△12,477千円が含まれております。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。